

「加茂谷地域幼小中合同減災活動」に参加

平成25年10月30日(水)に加茂谷地域において、幼稚園、小学校、中学校合同の減災活動が初めて実施されました。

活動では、それぞれが近隣の避難所である加茂谷公民館まで徒歩で避難し、その後、年齢に応じた学習に取り組みました。



那賀川河川事務所では、吉井小学校の2, 3年生の児童31名を対象に、「那賀川ってどんな川?」「地球が温暖化すると那賀川はどうなるの?」をテーマに防災への備えについて出前講座を行いました。

出前講座後半では、「防災ビンゴ!」を実施し、避難するときの非常持ち出し品について考えてもらい、その持ち出し品をビンゴカードに書き込んで、ビンゴゲームを楽しみながら楽しく学習しました。



ビンゴが完成した児童に、那賀川河川事務所でも学習用に作成した『那賀川魚類図鑑「おさかなまわろく」』と『那賀川・桑野川の外来生物(植物)図鑑』を配布したところ、子どもたちには盛況で、ビンゴが完成しない子どもたちからのアンコールが鳴りやまず、講座予定時間を超過しそうになりました。



那賀川河川事務所では、これからも出前講座や様々な取り組みを通して、川に親しんでもらい、川の環境や防災を考えるきっかけになるよう活動を続けていきたいと思えます。